MNC　2015年7月度　公開観察会（NO. 55）

甲山ファミリー自然観察会

◆日時：2015. 7. 19（日）　10：00～14：30　　天気　朝の内は雨　曇り後晴
◆場所：県立甲山森林公園
◆内容：夏本番です　小川でササ舟を浮かべましょう。
　　アメンボーは何故浮くか？
　　自然工作は”動く工作”「機関車トーマス号」「回る小鳥」
◆来場者：31組105人（大人57人、小中生以下48人）

本日の内容

植物観察案内はシニアグループ対象にアカメガシワの戦略など、みくるま池横の小川でササ舟流しを2家族。
展示ではアメンボーが浮く秘密の解説、昆虫展示では「スズムシ」「バッタ」「カミキリムシ」「スズメガ幼虫」など
エノコログサで作るウサギちゃん。

今月の看板

ゴマダラカミキリムシ

ショウリョウバッタ

アメンボー

ｴﾉｺﾛｸﾞｻのｳｻｷﾞ

スズムシ

機関車トーマス号

回る小鳥

～受付と自然観察～

先月もそうだったが、朝は雨が降った。開場時間には何とか雨雲も切れてきたが、お客さんの出足は鈍かった。
スタート時点では受付も管理事務所の階段下付近で行ったが、天気の回復と共に外のケヤキの下へ移動した。
ほどなく徐々に網を持つのが、まるでこの公園に来る定番のスタイルであるがごとくの子供たちが訪れるように成ってきた。
それならば、”虫を見て行きませんか”はお誘いの常套句として威力発揮。あとは営業部長の”タダで工作が出来るよ”の殺し文句が炸裂して、次々と事務所へとご案内し、この天候で100名突破は上出来の集客力であった。（髙山）

開始当初は管理棟内で受付

天候回復に伴い外に受付移動

受付での展示に見入る子供たち

兄弟でどちらの舟が速いか競争だ！

水は濁りもなく美しく、気持ちの良い水辺だった

ファミリー自然観察会、本命の観察案内に力が入る

～自然工作～
（動く工作「機関車トーマス」「回る小鳥」）

朝からの雨で参加者の出足が鈍く心配したが、昼から雨が上がったので、徐々に増え「機関車トーマス」の工作では準備していた50セット分すべて無くなるほどになった。 参加した子供たちは、スタッフの優しい指導のもと、両親の助けも借りて作り上げ、完成品を大切に持ち帰って行きました。
また、今回は実習生が3人来られ、午前中は自然観察をし、午後からは工作の実習と充実したスケジュールをこなし、2種類の作品を作りを楽しんで貰えたようだ。（三原）

「動く工作に取り組む工作室風景

皆さんの作品集

うまく出来てうれしい

どう！上手でしょ

ウサギさんもあるよ

面白かった

バッチリやん

また作りたいな

童心に帰ったようで楽しかったなあ

孫に自慢できるわよ

次回の観察会は9月20日（日）です。（8月はお休み）

文/髙山、三原　写真/髙山　編集/髙山
幹事：大橋

武庫ネイチャークラブ